

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRTT）が発行する 「CBI プログラム認証付きサステナビリティボンド」への投資について

JA 埼玉中央（代表理事組合長：千野 寿政、以下「当 JA」という）は、このたび、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下、「JRTT」という）が発行する CBI 認証付きサステナビリティボンド（第 149 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券、以下「JRTT 債」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「サステナビリティボンド」とは、「調達資金の用途が、（1）環境改善効果があること（グリーン性）及び、（2）社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の両方の特徴を併せ持つ債券です。

本債権は、複数の国際基準に適合している旨、国際的な第三者評価機関である DNVGL により「サステナビリティファイナンス」の検証及び評価に加え、環境改善効果については、厳格な国際基準を設ける CBI（Climate Bonds Initiative 低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際 NGO）からプログラム認証をアジアで初めて取得しています。

JRTT は、本債権で調達した資金を環境負荷の低減や地域の生活に必要な交通インフラの整備等に充当され、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献しています。

当 JA は「食」と「農」と「環境」を守り、地域の発展に貢献することを経営理念としていることから、社会の一員として、持続可能な社会の実現に積極的に貢献したいと考えています。

今後とも適切なリスク管理のもと、JRTT 債をはじめとした SDGs 債への投資を継続的に実施することによって、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取組みを推進して参ります。

〈本債券の概要〉

銘柄	第 149 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券
発効日	2021 年 8 月 20 日
期間	20 年